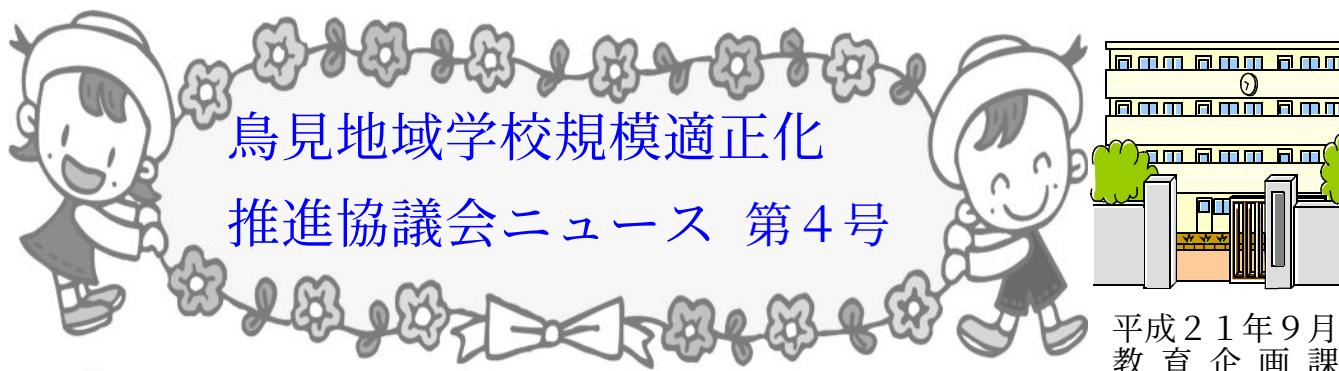


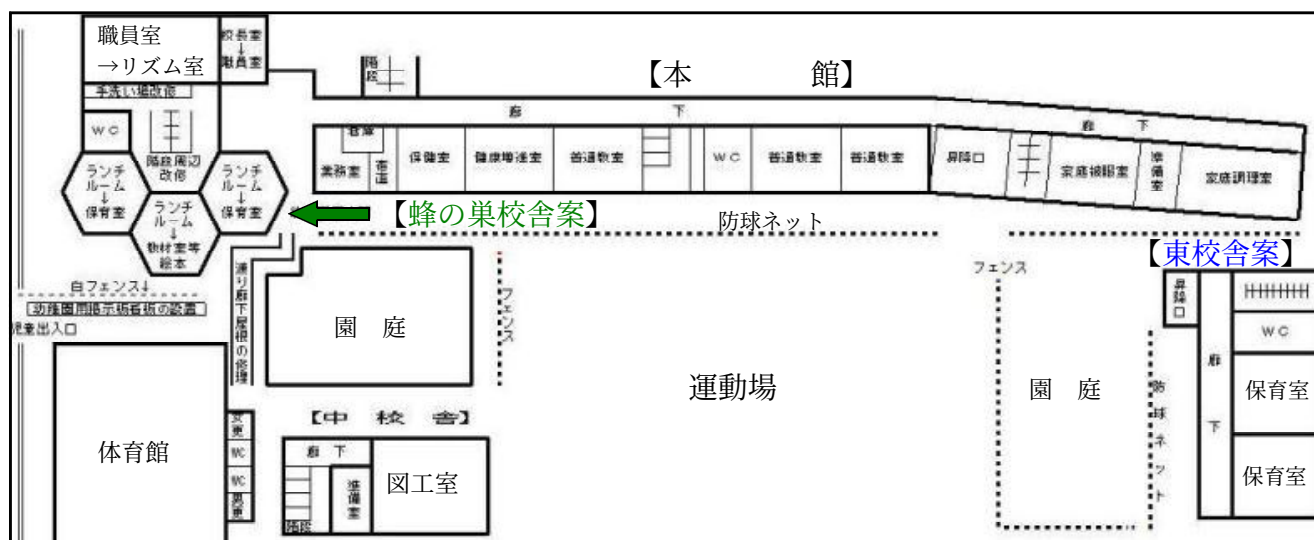


■鳥見幼稚園の併設場所は鳥見小学校の東校舎に決定

7月9日(木)に開催した第3回推進協議会では、鳥見幼稚園の併設場所として考えられる鳥見小学校の南校舎案・東校舎案・蜂の巣校舎案の課題等について検討し、9月2日(水)の作業部会では第4回推進協議会に向けて、東校舎案と蜂の巣校舎案に絞って、地域・保護者・学校園の思いを出し合い、併設場所を検討いたしました。

9月14日(月)に開催した第4回推進協議会では、作業部会の概要報告を行い、東校舎案と蜂の巣校舎案について各委員から多くの意見や質問が出ました。2時間にわたって十分協議した結果、推進協議会として、鳥見幼稚園の併設場所を鳥見小学校の「東校舎」に決定いたしました。

■蜂の巣校舎と東校舎の1階部分の施設案



■蜂の巣校舎案と東校舎案についての意見(概要)

- ・蜂の巣校舎案のメリットとしては、上図のように保育室とリズム室が同じフロアーにあり、日常的に園児と児童が交流しやすく、幼稚園と小学校の教員同士の相互理解も深めやすい併設場所と考えられます。しかし、蜂の巣校舎案では、幼稚園部分として確保できる教室数(倉庫等)が足りない、蜂の巣校舎2階部分のステップルームとの関係、園児と児童の動線が重なり危険であるなどの課題も委員からあげられました。
- ・東校舎案のメリットとしては、現在、児童が使用していない独立した校舎であること、また、園児と児童の動線が重ならないことから安心して活動ができるといった意見が委員から出ました。しかし、課題としては、正門や南門から遠い、園庭が確保しにくい、広いリズム室が確保しにくい、廊下側の窓の位置が高く、園児が外を見にくいなどがあげられます。

■決定事項について

「鳥見幼稚園を鳥見小学校に併設する」という実施計画案に推進協議会として合意をいただいたため、平成23年4月から鳥見小学校に併設された鳥見幼稚園として開園いたします。そのため、平成22年4月に入園する園児は、平成23年4月からは鳥見小学校に併設された幼稚園に通園することになります。

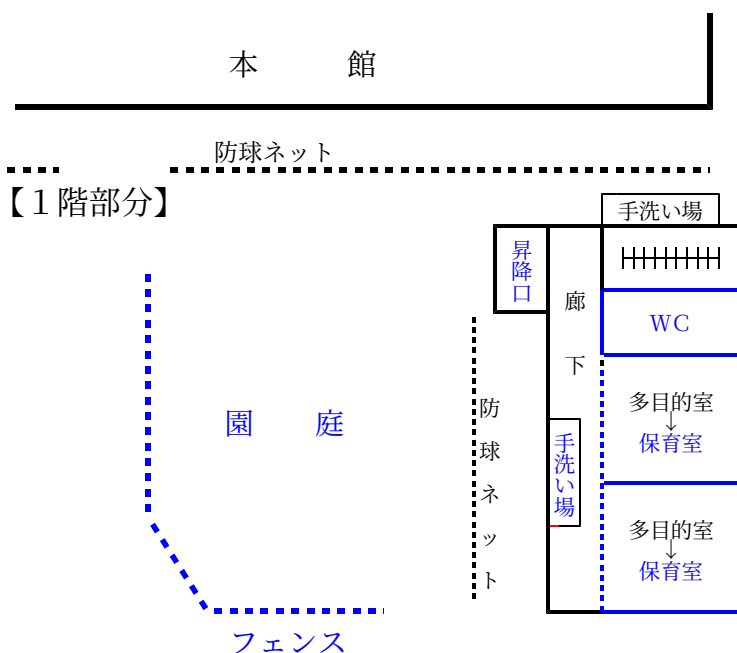
■今後に向けて

平成20年10月20日に第1回推進協議会を開催し、4回の作業部会も実施しながら、鳥見地域学校規模適正化実施計画案に合意をいただきました。今後は、鳥見幼稚園の併設場所として決定しました鳥見小学校「東校舎」の条件整備等について、学校園とも調整を図りながら充実させる予定です。

また、平成22年度の夏を中心に「東校舎」の改修工事を行い、平成23年4月に鳥見小学校に併設された鳥見幼稚園として、園児が安心して楽しく活動でき、今まで以上に「幼小連携」の充実が図れるよう環境整備を行う予定です。

なお、参考として、鳥見幼稚園の併設場所となる鳥見小学校の「東校舎」の現段階での施設改修計画案を下記に示しました。

■併設場所となる東校舎の施設改修計画案【概要】

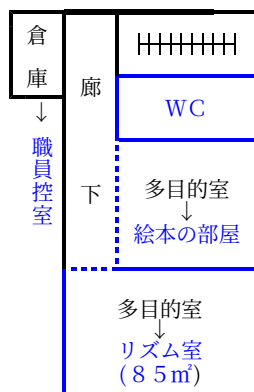


【東校舎全景】

■1階部分の改修計画案

- ・東校舎玄関前に園庭を確保
- ・子どもの安全確保のため、園庭の周囲にフェンスを設置
- ・園庭に総合遊具、砂場等の設置
- ・保育室2室(年少・年長)の設置
- ・トイレの改修など

【2階部分】



【3階部分】



■2階部分の改修計画案

- ・1階昇降口の上にある倉庫を職員控室として改修
- ・絵本の部屋の設置
- ・廊下部分の仕切りをはずし、廊下を含んだリズム室の設置
- ・トイレの改修など

■3階部分の使用計画案

- ・北側の教室を幼稚園の教材室として使用

【お問い合わせ先】

奈良市教育委員会教育企画課

(TEL) 34-1111

(内線) 4142